

令和 8 年 度
京丹後市一般会計予算の概要

-予算規模等数値関係編-

京丹後市

令和8年度の予算規模等

▷ 予算の規模

一 般 会 計	415億9,000万円	(R7 378億3,000万円)	37億6,000万円増 (9.9%)
特 別 会 計 (10)	147億9,880万円	(R7 147億5,570万円)	4,310万円増 (0.3%)
企 業 会 計 (3)	190億8,719万円	(R7 185億7,794万円)	5億 925万円増 (2.7%)
計 (14)	754億7,599万円	(R7 711億6,364万円)	43億1,235万円増 (6.1%)

▷ 主な歳入のポイント(一般会計)

(1) 市 税	53億1,575万円	(R7 52億4,307万円)	7,268万円増	1.4%
---------	-------------------	-----------------	----------	------

[地財対策 5.2%]

・個人市民税	21億3,232万円 (R7 20億5,967万円)	7,265万円増(3.5%)	・法人市民税	2億3,749万円 (R7 2億4,823万円)	△1,074万円(△4.3%)
・固定資産税	23億9,443万円 (R7 23億6,977万円)	2,466万円増(1.0%)	・軽自動車税	2億2,563万円 (R7 2億3,429万円)	△866万円(△3.7%)
・市たばこ税	2億8,217万円 (R7 2億8,837万円)	△620万円(△2.2%)	・入湯税	4,361万円 (R7 4,264万円)	97万円増(2.3%)

(2) 地 方 交 付 税	154億5,000万円	(R7 148億5,000万円)	6億円増	4.0%
---------------	--------------------	------------------	------	------

[地財対策 6.5%]

・普通交付税	137億5,000万円 (R7 132億5,000万円)	5億円増 (3.8%)
・特別交付税	17億円 (R7 16億円)	1億円増 (6.3%)

(3) 市 債	41億 820万円	(R7 20億5,830万円)	20億4,990万円増	99.6%
---------	-----------	-----------------	-------------	-------

[地財対策 3.1%]

⇒ 地方債依存度 9.9%(R7 5.4%)

⇒ プライマリーバランス 1億1,585万円黒字 (歳入額－市債発行額)－(歳出額－公債費元金)

⇒ 令和8年度末現在高見込額 387億8,698万円(R7 389億 283万円) △1億1,585万円(△0.3%)

[参考]住民1人当たりの市債額(一般会計) 79.1万円(R7 77.9万円) 1.2万円

※令和8年1月末現在の住基人口 49,046人(令和7年1月末現在 49,956人)△910人

※全会計の令和8年度末現在高 806億3,829万円(R7 809億7,141万円) △3億3,312万円(△0.4%)

[参考]住民1人当たりの市債額(全会計) 164.4万円(R7 162.1万円) 2.3万円

※R7現在高は年度末見込額

▷ 主な歳出のポイント(一般会計)

(1) 人 件 費	80億1,021万円	(R7 75億2,182万円)	4億8,839万円増	6.5%
-----------	------------	-----------------	------------	------

[地財対策 5.0%]

○職員給与 57億6,361万円 (R7 54億1,037万円) 3億5,324万円増(6.5%)

※職員数(一般会計) 644人(R7 641人) 3人(0.5%)

※地域手当6% 1億6,427万円

○会計年度任用職員 18億3,902万円 (R7 17億 105万円) 1億3,797万円増(8.1%)

※会計年度任用職員(一般会計) 643人(R7 637人) 6人(0.9%)

※地域手当相当額を報酬に加算

○市長、副市長、教育長 6,890万円 (R7 6,585万円) 305万円増(4.6%)

※給与カット:市長10%、副市長・教育長5% 影響額△423万円

○議員(20人) 1億3,863万円 (R7 1億4,024万円) △161万円(△1.1%)

○その他委員 2億 4万円 (R7 2億 431万円) △427万円(△2.1%)

※その他委員数 2,644人(R7 3,044人) 400人減(△13.1%)

(2) 投資的経費 **56億3,657万円** (R7 29億7,389万円) 26億6,268万円増 89.5%

[地財対策 2.8%]

○普通建設事業費 **56億3,657万円** (R7 29億7,389万円) 26億6,268万円増(89.5%)

【主な事業】 ※費目順

・ふるさと産品創出支援事業補助金	2,000万円	・水産物供給基盤機能保全事業	2,220万円
・ふるさと産品生産強化等支援事業補助金	2,000万円	・漁港施設機能強化事業	7,600万円
・移住促進・空家改修支援事業費補助金	3,205万円	・製造業経営基盤強化推進事業補助金	2,600万円
・ブロードバンドネットワーク整備事業	1億2,947万円	・マテリアル共創ファクトリー整備事業費補助金	5,621万円
新・物価高騰対応地域集会施設等整備費補助金	2,880万円	・観光インフラ整備等促進事業補助金	3,000万円
・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	3,696万円	・公共残土処分場整備事業	4,000万円
新・アグリセンター大宮照明LED化事業	5,960万円	・急傾斜地崩壊対策事業負担金	2,100万円
・脱炭素・資源循環促進支援補助金	6,985万円	・市道維持補修・新設改良事業	5億5,092万円
・峰山クリーンセンター維持整備事業	8,870万円	・除雪機械購入事業	3,400万円
・新最終処分場整備事業	5億9,663万円	・河川維持補修事業	1億2,660万円
・竹野川衛生センター長寿命化事業	22億3,080万円	・高規格救急車整備事業	4,080万円
・農業競争力強化農地整備事業	3,100万円	・消防団消防車両更新事業	5,930万円
・農業競争力強化農地整備事業負担金	7,684万円	・消防団消防車庫整備事業	3,351万円
・土地改良施設維持管理適正化事業	4,770万円	・防災行政無線施設整備事業	2億2,850万円
・農業水路等長寿命化事業	2,750万円	・小学校体育館照明LED化事業	1億4,820万円
・治山・適正管理事業	8,785万円	・丹後中学校バリアフリー化等改修工事	3,155万円

(3) 一般行政経費	148億2,028万円	(R7 143億7,976万円)	4億4,052万円増	3.1%
------------	-------------	------------------	------------	------

(扶助費を除く)

[地財対策 4.0%]

◆主なもの

○物件費	77億7,173万円	(R7 74億2,159万円)	3億5,014万円増(4.7%)
------	------------	-----------------	------------------

	・網野庁舎別館解体経費	1億 756万円 (R7 360万円)	1億 396万円増
	・ふるさと応援寄附金推進経費	12億4,273万円 (R7 9億8,891万円)	2億5,382万円増
新	・美食都市推進業務委託料	590万円	
新	・美食都市ポータルサイト制作業務委託料	900万円	
	・放課後児童クラブ運営経費	3億3,814万円 (R7 3億2,118万円)	1,696万円増
	・認定こども園保育利用管理運営事業	2億4,977万円 (R7 2億4,079万円)	898万円増
	・成人・高齢者の予防接種経費	1億1,305万円 (R7 1億 493万円)	812万円増
	・家庭ごみ収集運搬経費	3億2,626万円 (R7 3億2,288万円)	338万円増
	・農業競争力強化農地整備事業	3,050万円 (R7 61万円)	2,989万円増
新	・尾和池廃池実施計画策定業務	1,300万円	
	・あしぎぬ温泉管理運営事業	4,157万円 (R7 2,072万円)	2,085万円増 ※R7は指定管理委託料
新	・網野温泉プール耐震診断	1,650万円	
新	・市営住宅周枳団地解体経費	2,685万円	
	・学校情報化推進経費	1億4,211万円 (R7 1億1,079万円)	3,132万円増
	・スクールバス等通学支援事業	2億4,052万円 (R7 2億1,917万円)	2,135万円増
	・成路収蔵庫解体経費	2,782万円 (R7 449万円)	2,333万円増
	・中学校給食管理運営経費	8,610万円 (R7 8,374万円)	236万円増

○補助費等 **54億2,824万円** (R7 53億6,500万円) 6,324万円増(1.2%)

・地方バス路線運行維持対策補助金	2億1,779万円 (R7 1億6,183万円)	5,596万円増
新 ・医療機関物価高騰対策支援給付金	2,789万円	
・病院事業会計繰出金	14億4,960万円 (R7 13億5,790万円)	9,170万円増
・水道事業会計繰出金	3億4,937万円 (R7 3億1,886万円)	3,051万円増
・下水道事業会計繰出金	10億8,310万円 (R7 10億3,960万円)	4,350万円増
・小学校給食材料費支援補助金	1億3,824万円 (R7 4,023万円)	9,801万円増
新 ・アジア選手権大会開催補助金(WMG関連大会)	1,500万円	

○投資及び出資金 **2億3,910万円** (R7 2億9,540万円) △5,630万円(△19.1%)

・下水道事業会計への出資金	2億3,910万円 (R7 2億9,540万円)	△5,630万円
---------------	--------------------------	----------

○積立金 **13億4,470万円** (R7 12億6,315万円) 8,155万円増(6.5%)

・ふるさと応援基金積立金	12億 8,117万円 (R7 12億 380万円)	7,737万円増
・森林環境譲与税基金積立金	4,257万円 (R7 4,397万円)	△140万円

(4) 扶 助 費	51億8,298万円	(R7 51億7,304万円)	994万円増(0.2%)
-----------	-------------------	-----------------	--------------

・障害福祉サービス介護給付費等	21億7,525万円 (R7 20億7,722万円)	9,803万円増
・児童手当給付費	8億6,562万円 (R7 8億8,620万円)	△2,058万円
・認定こども園施設給付費	4億2,221万円 (R7 5億2,266万円)	△1億 45万円
・保育業務委託事業	4,399万円 (R7 3,819万円)	580万円増
・生活保護費	7億 989万円 (R7 6億9,037万円)	1,952万円増

(5) 維 持 補 修 費	5億2,885万円	(R7 5億 509万円)	2,376万円(4.7%)
---------------	------------------	---------------	---------------

[地財対策 5.0%]

・地域協働型小規模公共事業	9,850万円 (R7 8,810万円)	1,040万円増
・除雪事業	2億4,326万円 (R7 2億3,363万円)	963万円増

(6) 繰 出 金	28億6,176万円	(R7 27億3,881万円)	1億2,295万円増(4.5%)
-----------	-------------------	-----------------	------------------

・国民健康保険事業特別会計繰出金	3億4,963万円 (R7 3億3,770万円)	1,193万円増
・介護保険事業特別会計繰出金	11億5,342万円 (R7 10億5,568万円)	9,774万円増
・介護サービス事業特別会計繰出金	7,600万円 (R7 7,000万円)	600万円増
・後期高齢者医療事業特別会計繰出金	11億5,056万円 (R7 11億5,055万円)	1万円増
・国民健康保険直営診療所事業特別会計繰出金	1億3,211万円 (R7 1億2,487万円)	724万円増

(7) 公 債 費	45億2,740万円	(R7 45億 949万円)	1,791万円増(0.4%)
-----------	-------------------	----------------	----------------

[地財対策 0.4%]

・市債償還元金	42億2,405万円 (R7 43億4,474万円)	△1億2,069万円
・市債償還利子	3億 88万円 (R7 1億6,229万円)	1億3,859万円増

▷ 基金での財源確保

○ 財政調整基金の繰り入れ	14億2,000万円	(R7	11億4,000万円)	24.6%
○ 減債基金の繰り入れ	1億1,000万円	(R7	1億 900万円)	0.9%
○ ふるさと応援基金の繰り入れ	13億5,234万円	(R7	12億1,853万円)	11.0%
○ その他基金の繰り入れ	2億7,473万円	(R7	8億5,196万円)	△67.8%
計	31億5,707万円	(R7	33億1,949万円)	△4.9%

▷ 〔その他基金繰り入れの内訳〕

奨学基金	132万円	谷口謙・未来応援基金	2,140万円
災害対策基金	400万円	スポーツ施設整備基金	507万円
観光インフラ整備等促進実行調整費基金	3,000万円	森林環境譲与税基金	4,747万円
過疎地域振興基金	2,800万円	文化財保存活用基金	4,500万円
再編交付金事業基金	869万円	まち・ひと・しごと創生基金	910万円
韓哲・まちづくり夢基金	7,468万円		

※財政調整基金は予算編成時において、未確定歳入の代替財源等として計上、年度内で復元努力